

整う生活基盤

[1986-1995]

昭和から平成に移り変わったこの時期、市役所が現在の場所に移転しました。昭和63年には常磐自動車道がいわき中央インターチェンジまで開通し、工業団地などの企業誘致が一層促進されることとなります。

またこの開通は、首都圏との時間的距離を一気に縮めることとなり、歴史民俗資料館の充実、磯原節全国大会の開催、平潟港温泉やガラス工房シリカの整備など、観光にも新たな展開をもたらしました。

市民生活では、市民ふれあいセンターや市立図書館の開館、雨情の里スポーツ広場の整備などのほか、港まつりや童謡の集い、親子ふれあいの旅などの行事も始まり、文化・スポーツ活動が充実していきました。

一方、昭和61年に氾濫し大水害をもたらした大北川の大規模な改修が進められたり、平成7年に発生した阪神淡路大震災を教訓として近隣自治体と災害時応援協定を締結するなど、防災にも力が注がれました。

[昭和] 61年 → [平成] 7年



常磐自動車道日立北—いわき中央間が全線開通し、多くの関係者らで完成を祝った (昭和63年)



平潟港温泉の通湯式が、関係者を招いて開かれた (平成5年)



高萩北茨城広域工業用水が中郷工業団地に通水開始 (平成元年)



新大北橋、八八橋で中郷町と磯原町を結ぶ市道高萩磯原線が完成 (平成元年)



磯原駅西口に位置する若宮橋が開通した (平成2年)



工事が進められてきた常磐道関南トンネルが貫通 (昭和61年)



県道日立いわき線の十石トンネルが開通 (平成7年)



中郷幼稚園（現在は中郷子どもの家）が石岡小学校の隣に移転（平成3年）



精華小学校に屋根つき相撲場がお目見え（昭和62年）



小学校入学を迎える子どもたちに、ランドセルの無料配布が始まった（平成3年）



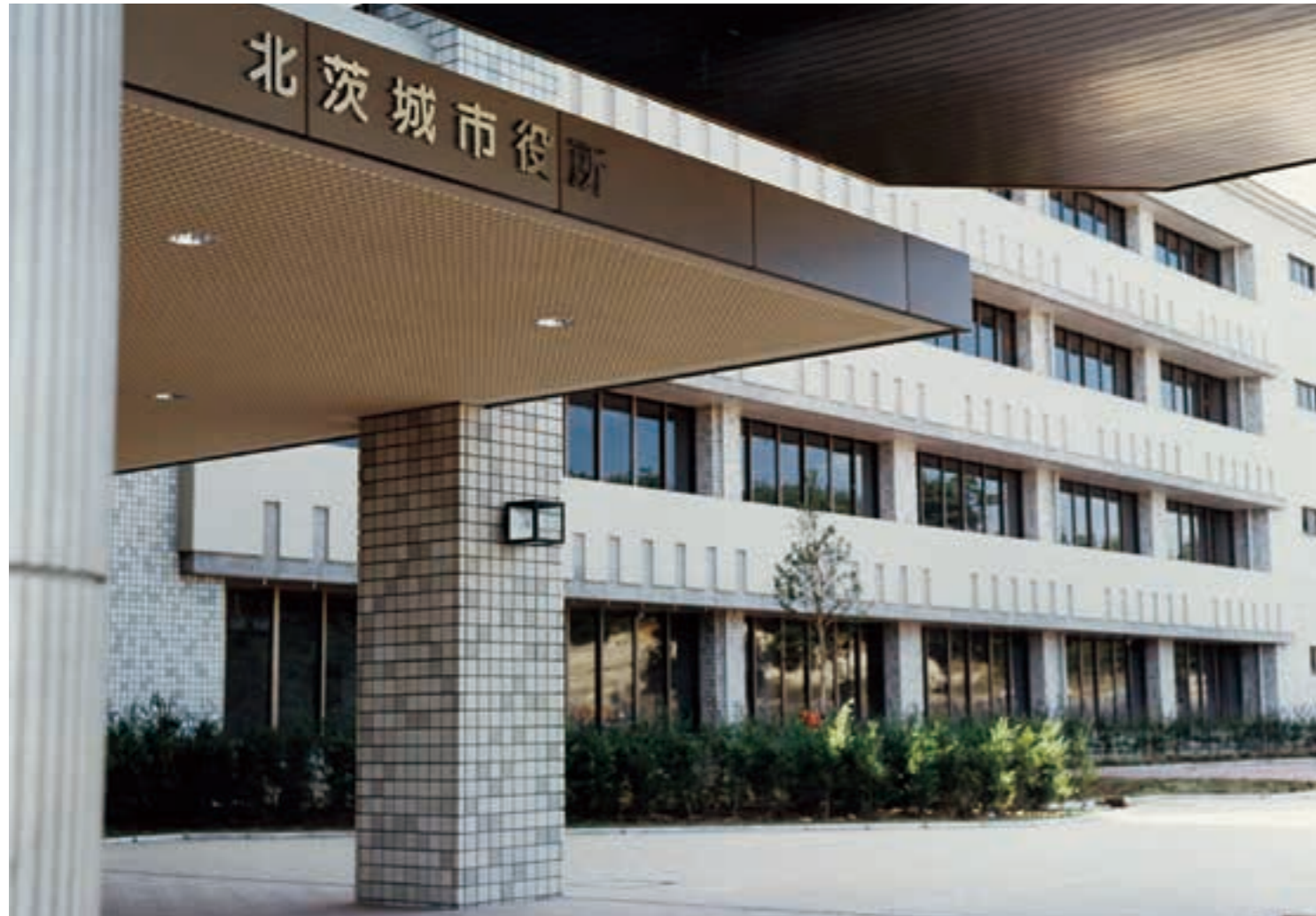
市内初の学校プールが中郷第二小学校に完成（昭和62年）



第1回親子ふれあいの船に300人が参加し、北海道旅行を楽しんだ（平成4年）



関本第一小学校の新校舎が完成。オープンスペースで給食を食べる児童（昭和61年）



市民サービスの拠点となる北茨城市新庁舎が完成 (昭和62年)



豊田稔市長の初登庁 (平成2年)



新庁舎で初の市議会が開かれ、記念撮影する市議会議員 (昭和62年)



松崎龍夫市長の初登庁 (昭和61年)



村田省吾市長の初登庁 (平成7年)



名誉市民の功績を称え、胸像除幕式が開かれた (平成4年)



石炭火発立地に関する市議会市民公聴会 (平成4年)



台風21号で根古屋川が氾濫、家屋を濁流が襲った (平成3年)

台風10号による大雨で市内2,000世帯が浸水。田畑や河川、道路に大きな被害が出た (昭和61年)



台風13号の影響で大北川が決壊。住宅7棟が被害を受けた (平成元年)



長雨・低温で農作物に被害が発生 (昭和63年)



記録的冷夏でコメが全国的に不作。市農作物災害対策本部が設置された (平成5年)



阪神淡路大震災が発生。市職員救援隊を淡路島 (旧五色町・旧北淡町) に派遣 (平成7年)



市開発公社社屋を改修し市立図書館オープン (平成元年)



文化芸術活動の拠点、市民ふれあいセンターが完成 (平成元年)



待合室が改修された磯原駅舎 (平成2年)



大津漁村センター「ポートオオツ」が完成 (平成2年)



磯原町本町に市商工会館が完成 (昭和63年)



茜平にオープンしたガラス工房「シリカ」 (平成6年)



六角堂をイメージして改修された大津港駅舎 (平成2年)



「雨情の里トライアスロンin北茨城」開催。多くの参加者でにぎわった(平成4年)



第1回「雨情の里童謡のつどい」が開催された(平成元年)



市民まつりの会場を大津漁港に移して開催された第1回「雨情の里港まつり」(平成元年)



雨情をしのび「野口雨情没後50年祭」が開かれた(平成6年)



華川町に完成した「雨情の里スポーツ広場」(平成5年)



磯原高校3年の村田明文さんが、世界ジュニア・ウエイトリフティング世界大会52キロ級で優勝（平成2年）



花園神社磯出大祭が40年ぶりに行われた（平成2年）



中国遼寧省の沈陽体育大・大連医学院と友好交流調印（昭和62年）



歴史民俗資料館の入館者が100万人を突破した（平成4年）



海水浴場に登場した市救助艇シーガル号（平成4年）



いわき市沖のタンカー事故で重油が海岸に漂着。市民が回収作業をした（平成5年）



初代ミス北茨城が海開きに合わせ観光PR（昭和61年）



磯原駅前イメージアップフェスティバルが開かれ、大鍋料理がふるまわれた (平成3年)



市制30周年と市農協20周年を祝い開催された「ふるさとフェスティバル」 (昭和61年)



第1回「磯原節全国大会」が開かれた (昭和63年)



第1回「市民の森づくり植樹祭」で、下草刈りをする市民 (平成2年)



青年会議所主催の「花園川チャブチャブイカダ下り」 (平成6年)



磯原駅東口のまちなみ整備事業が完成し、からくり時計がお披露目された (平成5年)



常磐自動車道中郷サービスエリアの「ふるさとふれあいフェア」で、市の特産品をPR (平成3年)

| | | |
|-------|-----|--|
| 昭和61年 | 8月 | 台風10号の大雨で2千世帯が浸水。田畑、河川、道路にも大きな被害 |
| | 11月 | 市長柴田章氏逝去に伴い市葬執行 |
| | 12月 | 市長選挙執行、松崎龍夫氏就任 |
| 昭和62年 | 2月 | 市制施行30周年記念式典挙行 |
| | 4月 | 県立北茨城養護学校開校 |
| | 10月 | 新市庁舎が完成 |
| | 11月 | 新市庁舎業務開始。同時にJR3駅内に市内サービスセンター窓口を開設 |
| 昭和63年 | 3月 | 常磐自動車道日立北-いわき中央間が開通 |
| | 4月 | 平潟漁港第三種漁港に昇格 |
| | 10月 | 第1回磯原節全国大会開催 |
| 平成元年 | 1月 | 裕仁天皇陛下の崩御に伴い1月8日から改元され、昭和から平成になる |
| | 2月 | 第1回雨情の里童謡の集い開催 |
| | 4月 | 市立図書館開館 老人福祉センター、デイサービスセンター「ライト」完成 |
| | 11月 | 新大北橋、八八橋で中郷町と磯原町を結ぶ市道高萩磯原線が開通 第1回「雨情の里港まつり」開催 市民ふれあいセンター完成 |
| 平成2年 | 3月 | 大津漁村センター「ポートオオツ」完成 |
| | 5月 | 第1回市民の森づくり植樹祭開催 |
| | 11月 | 市長選挙執行、豊田稔氏就任 |
| 平成3年 | 10月 | 子ども模擬議会開催 |
| 平成4年 | 3月 | 名誉市民胸像除幕式挙行 |
| | 5月 | 歴史民俗資料館、入館者100万人突破 |
| | 7月 | 第1回親子ふれあいの船 |
| | 11月 | 磯原駅東まちなみ整備事業完成（からくり時計・公園） |
| 平成5年 | 4月 | 雨情の里スポーツ広場完成 平潟港温泉通湯開始 |
| | 6月 | いわき市沖タンカー事故の流出油、北茨城の海岸に漂着 |
| | 11月 | 五浦海岸六角堂周辺の侵食対策人工崖が完成 |
| 平成6年 | 3月 | 北茨城市国際交流協会が設立 |
| | 10月 | 雨情没後50年祭開催 ガラス工房「シリカ」オープン |
| | 11月 | 市長選挙執行、豊田稔氏再選 |
| 平成7年 | 1月 | 「阪神淡路大震災」被災地へ北茨城市職員救援隊を派遣 |
| | 3月 | 「童謡の森ふれあいパーク」完成 |
| | 6月 | 市長選挙執行、村田省吾氏就任 |
| | 10月 | 十石トンネル開通 |
| | 11月 | 日立市、高萩市、北茨城市、十王町の災害相互応援協定締結 |